

# 令和4年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

富士見が丘三丁目

日時：令和4年6月20日(月)10:00~11:00

場所：富士見が丘防災コミュニティセンター

参加者：6名

## 地区要望の進捗について

地区長	地区要望の進捗状況について教えてほしい。
町長	<p>①第一遊園地への屋根のある休憩所の設置について どの程度の規模のものが必要なのか改めて相談させてほしい。</p> <p>②防災行政無線の改善要望について 地域によって防災行政無線が聞き取りにくいというお話をいただく。風の向き等が影響し、聞き取りづらい状況が発生してしまう。 メールや電話で防災行政無線の内容を確認できるので放送内容の確認に活用してほしい。</p> <p>また、5月より防災アプリ『ハザードン』も導入した。アプリでは音声で聞くこともできるのでご自分のスマホにインストールしてほしい。</p> <p>③道路面の舗装要望について 現場を確認しながらアスファルトの部分補修を進めている。また、主要道路については全面補修を進めているが、他の地域でも舗装面に穴が開く等修理が必要な箇所がある。自転車等が引っかかって転ばないように順次補修している。</p>
参加者	新幹線のガード下から北に向かって中央線が消えてしまっている。また、道路もデコボコしてしまっているので補修してほしい。
町長	中央線は警察の管轄となる。道路の損傷具合は確認する。

## 高齢化に対する独居老人対策について

地区長	高齢化に伴う独居老人対策としてどのような事業があるか。
町長	社会福祉協議会がシルバー緊急通報システムを推進している。 緊急時にはアルソックが駆けつけてくれるシステムであり、認知症のみまもり用タグ等便利な機能もあるので、ぜひ利用してほしい。

## 認知症サポーター

地区長	昨年度認知症サポーター養成出前講座を地区で開催した。今年度も引き続き実施したいと考えている。
町長	包括支援センターの職員が地区に出向いて講座を開催している。日程等は直接担当と調整して実施してほしい。 私も認知症と思われる人を発見し、対応したことがある。皆さんもそういう場面に遭遇することがあると思うので受講をお願いしたい。

## 防災指導員研修について

参加者	これまで災害ボランティアネットワークを通して専門家を呼んで様々な講演会を企画されているが、受講した際に自分の住んでいる所でどんな災害が起こりうるか把握することが大切だと言われた。 防災指導員の研修等で、地区長と防災指導員に対して住んでいる地域の地形・地盤・起こりうる災害について、学芸員等の二宮を熟知している専門家に来ていただく講演会等を実施してほしい。
町長	今年度より『地域生涯学習振興事業補助金』を新たに創設した。 現在、一色小学校区元気なコミュニティ協議会(一色、緑が丘、百合が丘1・2・3丁目)が補助金を活用して講習会を開催している。 富士見が丘一・二丁目にも声をかけ、富士見が丘全体で活用してほしい。
参加者	一色小学校区元気なコミュニティ協議会が開催した講演会(小中一貫教育校)に参加したが、非常に面白く、こういう場で勉強できると元気がでると実感した。 富士見が丘と松根、もしくは10町会(元町北・南、富士見が丘一・二・三丁目、松根)で実施しても良いかもしれない。
町長	窓口は生涯学習課となる。対象経費の4/5を補助するので、残りの費用負担を含めて検討してもらいたい。

## SDGs プラスチックごみの収集について

参加者	SDGsに関する取り組みでもあるプラスチックごみの削減は大切なことである。 収集回数を隔週にすれば収集車のガソリン使用量も削減することができると思う。
町長	ごみを減らす努力・啓発は引き続き進めていきたいが、物を買う段階から包装をやめる等がされていないと削減に限界がある。 今年度は第3次環境基本計画を策定することとしており、皆さんから色々な意見を伺うのでご協力をお願いする。

## 防災コミュニティセンターの使用について

参加者	当地区は防災コミュニティセンターが設置されているが、他地区の児童館等と使用基準が違うのか。 自治会の役員会やゆめクラブ等は無料で使用でき、他の活動はお金を払って使うことになり、地域としてはなかなか使いづらいと感じる。
町長	自治会の活動であれば優先して予約でき、無料で使用することが可能である。
参加者	地域の活動であれば無料で使えるという認識があまりされていない。あらためて周知してほしい。コミュニティの場として利用したい。
町長	使用できる団体や使用方法等を改めて周知する。

## 松根台を清掃されている方について

参加者	松根台公園付近で道沿い等を毎日掃除してくれている松根地区の方がいるが、交通量も多く事故が起きてしまわないか不安である。町として何か支援ができないか。 また、過去に松根地区長がこの方を町で表彰してほしいと言っていたが、本人が断っているようだ。
町長	状況を確認する。
生活環境課	道路上や崖の上など危険と思われる所での作業も含めて、その方の活動について町も把握しておりご本人と数回お話をしている。 その中で、収集された廃棄物の回収を町が行うことになっているが、その他の支援や表彰は相手の意向もあり現状難しいと考えている。